

# 事務の管理及び執行状況 の点検・評価実施報告書

(令和3年度実績)



由利本荘市教育委員会キャラクター  
「学ぶん」

令和5年2月

## 目 次

1	点検・評価の趣旨等	1
2	点検及び評価の概要	1
3	学識経験者の知見の活用	1
4	教育委員会の活動状況	2
	（1）会議の開催状況	
	（2）教育委員の活動状況	
	（3）計画の策定状況	
	（4）市民への情報提供の状況	
5	主要施策・事業等の実施状況と評価	10
	<b>【学校教育部門】</b>	
	（1）確かな学力の形成	10
	<b>【社会教育部門】</b>	
	（1）読書の大切さの啓発と読書活動の推進	16
	（2）生涯学習・社会教育・公民館活動の推進	19
	<b>【文化振興部門】</b>	
	（1）芸術文化の振興	22
	（2）文化財保護活動の推進	23
	<b>【スポーツ振興部門】</b>	
	（1）スポーツ施設の整備充実	24
	（2）プロスポーツチームへの支援とチームとの連携によるスポーツ振興	25
	<b>【教育環境整備部門】</b>	
	（1）学校環境適正化の推進	27
	（2）学校施設の整備	30

## 1 点検・評価の趣旨等

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正され、「教育委員会の責任体制の明確化」を目的として、同法第26条に「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等」が規定されました。

この規定に基づき、平成20年4月から、全ての自治体の教育委員会自らが、毎年、その教育行政事務の管理及び執行状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、これを公表することが義務づけられました。

由利本荘市教育委員会においては、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、平成21年度（20年度実績）から事業の点検及び評価を実施し、報告書にまとめ、議会に提出するとともに公表しております。

今年度においても、同法の趣旨を踏まえ、各教育分野の施策及び重点事業等の執行状況について点検及び評価を行い、今後、より効率的な教育行政の推進を図っていくものです。

### <参考>

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 2 点検及び評価の概要

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条」で、教育委員会の職務権限とされている事務のほか、教育委員会で所管するすべての事務を対象としますが、点検・評価にあたっては、『由利本荘市の教育』に掲げる施策を9項目12事業に集約し、実施しております。

## 3 学識経験者の知見の活用

学識経験を有する者の知見の活用について、本市教育委員会では、由利本荘市社会教育委員の会会長の伊藤孝紀氏、由利本荘市PTA連合会会長の伊藤慎氏にご意見をいただいております。

#### 4. 教育委員会の活動状況

##### (1) 会議の開催状況

期日	付 議 案 件
R3. 4. 26 (定例会)	<p>議案第11号 由利本荘市教育支援委員会委員の委嘱について</p> <p>議案第12号 由利本荘市社会教育委員の委嘱について</p> <p>議案第13号 由利本荘市公民館運営審議会委員の委嘱について</p> <p>議案第14号 由利本荘市資料館協議会委員の委嘱について</p> <p>議案第15号 由利本荘市ボートプラザ「アクアパル」条例の一部改正について</p> <p>報 告</p> <p>①教育関係指導員等配置について</p> <p>②教育委員会関係 主な工事の状況について</p> <p>③新山小学校 実施設計パース図について</p> <p>④矢島小学校 基本設計パース図について</p> <p>⑤市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>⑥市内小・中学校 長期休業日、学校行事等一覧について</p> <p>⑦ふれあい教室タブレット贈呈式について</p> <p>⑧鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</p> <p>⑨ナイスアリーナ利用状況等について</p> <p>⑩大平スキー場管理運営規則の一部改正について（報告）</p> <p>⑪事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R3. 5. 27 (定例会)	<p>議案第16号 議会の議決に付すべき契約の締結について</p> <p>議案第17号 議会の議決に付すべき契約の締結について</p> <p>議案第18号 由利本荘市学校運営協議会委員の任命について</p> <p>議案第19号 由利本荘市公民館運営審議会委員の委嘱について</p> <p>議案第20号 由利本荘市ボートプラザ運営委員会委員の委嘱について</p> <p>議案第21号 由利本荘市スポーツ推進委員の委嘱について</p> <p>議案第22号 由利本荘市図書館協議会委員の任命について</p> <p>報 告</p> <p>①新山小学校改築事業について</p> <p>②市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>③教育委員学校訪問一覧について</p> <p>④新型コロナウイルス感染症対策について 市内で発生した場合の対応について 児童生徒の出席の取扱い及び教職員の服務等について</p> <p>⑤由利本荘市校長会 情報交換会について</p>

		<p>⑥第1回由利本荘市コミュニティ・スクール連絡協議会について</p> <p>⑦学校給食費未納状況について</p> <p>⑧鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</p> <p>⑨ナイスアリーナ利用状況等について</p> <p>⑩東京2020オリンピック聖火リレーについて</p> <p>⑪事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R3.6.25 (協議会)	協 議	1. 新型コロナウイルス感染症感染防止対策について
R3.6.25 (定例会)	<p>議案第23号</p> <p>議案第24号</p> <p>議案第25号</p> <p>報 告</p>	<p>由利本荘市文化財保護審議会委員の任命について</p> <p>由利本荘市民俗芸能伝承館運営協議会委員の委嘱について</p> <p>由利本荘市スポーツ推進委員の委嘱について</p> <p>①教育委員会関係 主な工事の状況について</p> <p>②市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>③夏季教職員研修会開催要項について</p> <p>④鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</p> <p>⑤開館3周年 木育おもちゃまつりについて</p> <p>⑥東京オリンピック日本代表内定の小野祐佳選手について</p> <p>⑦TDK硬式野球部 社会人野球日本選手権大会出場について</p> <p>⑧東京オリンピック聖火リレーについて</p> <p>⑨ナイスアリーナ利用状況等について</p> <p>⑩事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R3.7.29 (定例会)	<p>議案第26号</p> <p>議案第27号</p> <p>報 告</p>	<p>由利本荘市教育委員会の議席指定について</p> <p>公の施設の指定管理者の指定について</p> <p>①7月11日からの大雨災害に係る被害状況について</p> <p>②本荘東中学校区統合小学校 土地利用計画平面図(素案)について</p> <p>③本荘地域学校再編委員会等について</p> <p>④市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>⑤中学生と管内企業のふれあいPR事業について</p> <p>⑥脊柱側弯症に係る損害賠償請求に関する件について</p> <p>⑦市内小・中学校 東北大会・全国大会関係について</p> <p>⑧鳥海山木のおもちゃ美術館条例施行規則の一部改正について</p> <p>⑨鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</p>

		<p>⑩小野祐佳選手の東京オリンピック出場について</p> <p>⑪全国高等学校総合体育大会（北信越）市内高校・関係者出場一覧について</p> <p>⑫ナイスアリーナ利用状況等について</p> <p>⑬事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R3. 8. 20 (協議会)	協 議	1. 市内小中学校教職員、児童生徒に対する新型コロナウイルス感染症 感染予防対策について
R3. 8. 20 (定例会)	報 告	<p>①教育委員会関係 主な工事の状況について</p> <p>②市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>③秋の教育委員学校訪問（案）について</p> <p>④市内小・中学校の主な取組・功績等について</p> <p>⑤芸術鑑賞教室について</p> <p>⑥鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</p> <p>⑦東京パラリンピック聖火フェスティバル・県集火式・出立式等について</p> <p>⑧「チャレンジデー2021」について</p> <p>⑨岩城地域多目的屋内体育施設の今後の方向性について</p> <p>⑩ナイスアリーナ利用状況等について</p> <p>⑪事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R3. 9. 1 (臨時会)	議案第28号	家族がPCR検査等の対象となった児童生徒を早退させた事案について
R3. 9. 21 (臨時会)	議案第29号	新型コロナウイルス感染症に係るガイドライン改定について
R3. 9. 29 (協議会)	協 議	1. 市内小中学校教職員、児童生徒に対する新型コロナウイルス感染症の感染予防対策について
R3. 9. 29 (定例会)	議案第30号 議案第31号 報 告	<p>由利本荘市立本荘東中学校区統合小学校の整備構想について</p> <p>由利本荘市教育支援委員会委員の委嘱について</p> <p>①新山小学校改築事業・本荘北中学校大規模改修事業について</p> <p>②市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>③新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>市内で発生した場合の対応について</p> <p>児童生徒の出席の取扱い及び教職員の服務等について</p> <p>④市内小・中学校 長期休業日、学校行事等一覧について</p> <p>⑤市内小・中学校 東北大会・全国大会関係について</p>

	<p>⑥脊柱側弯症に係る損害賠償請求に関する件について</p> <p>⑦由利本荘市奨学資金の貸付計画について</p> <p>⑧鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</p> <p>⑨一般財団法人由利本荘市スポーツ協会の設立について</p> <p>⑩奥羽横断駅伝競走大会について</p> <p>⑪本荘由利総合運動公園陸上競技場の走路等沈下状況について</p> <p>⑫ナイスアリーナ利用状況等について</p> <p>⑬事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R3. 10. 26 (臨時会)	<p>議案第 3 2 号 新型コロナウイルス感染症に係るガイドライン改定について</p>
R3. 10. 26 (定例会)	<p>議案第 3 3 号 公の施設の指定管理者の指定について</p> <p>議案第 3 4 号 公の施設の指定管理者の指定の期間の変更について</p> <p>議案第 3 5 号 由利本荘市岩城多目的屋内体育施設条例の一部改正について</p> <p>報 告</p> <p>①本荘南・本荘東中学校区 各統合小学校準備委員会について</p> <p>②北部学校給食センター配送車のラッピングについて</p> <p>③市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>④令和 2・3 年度 成人式開催について</p> <p>⑤柿崎竹美リベンジコンサート 2 0 2 1 について</p> <p>⑥鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</p> <p>⑦TDK 硬式野球部 第 9 2 回都市対抗野球大会出場について</p> <p>⑧ナイスアリーナ利用状況等について</p> <p>⑨事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R3. 11. 19 (定例会)	<p>議案第 3 6 号 令和 4 年度由利本荘市立小・中学校教職員人事異動方針について</p> <p>議案第 3 7 号 由利本荘市文化財保護審議会委員の任命について</p> <p>議案第 3 8 号 由利本荘市民俗芸能伝承館運営協議会委員の委嘱について</p> <p>協 議</p> <p>①教育委員会関係 主な工事の状況について</p> <p>②市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>③由利本荘市冬季教職員研修会について</p> <p>④由利本荘市中学生会議について</p> <p>⑤脊柱側弯症に係る損害賠償請求に関する件について</p> <p>⑥あゆかわクリスマスマルシェについて</p> <p>⑦鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</p>

	<p>⑧東京オリンピック出場「小野祐佳氏」の紹介コーナーの設置等について</p> <p>⑨チャレンジデー2021の開催結果について</p> <p>⑩第61回奥羽横断駅伝競走大会について</p> <p>⑪ナイスアリーナ利用状況等について</p> <p>⑫事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R3. 11. 19 (臨時会)	議案第39号 教職員の処分について
R3. 12. 16 (臨時会)	議案第40号 処分について
R3. 12. 24 (協議会)	協 議 1. 令和4年度 機構改革案について
R3. 12. 24 (定例会)	<p>議案第41号 教育予算の見積りについて</p> <p>報 告</p> <p>①全国学力・学習状況調査結果(概要)について</p> <p>②市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>③由利本荘市中学生会議について</p> <p>④市内小・中学校の主な取組・功績等について</p> <p>⑤令和2・3年度 成人式開催について</p> <p>⑥第17回由利本荘美術展について</p> <p>⑦鳥海山木のおもちゃ美術館アフターコロナを見据えた魅力向上事業について</p> <p>⑧鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</p> <p>⑨スポーツ関係の功労者表彰者の紹介</p> <p>⑩ナイスアリーナ利用状況等について</p> <p>⑪事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R4. 1. 27 (臨時会)	議案第1号 職員の懲戒について
R4. 1. 27 (定例会)	<p>議案第2号 由利本荘市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例案に対する意見について</p> <p>報 告</p> <p>①市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>②令和2・3年度 成人式実施報告について</p> <p>③鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</p> <p>④ナイスアリーナ利用状況等について</p> <p>⑤事業・行事等の報告及び予定事項</p>



<p>R4. 2. 28 (定例会)</p>	<p>議案第 3 号 条例案に対する意見について</p> <p>議案第 4 号 土地（本荘東中学校区統合小学校建設事業用地）の取得について</p> <p>議案第 5 号 由利本荘市事務の管理及び執行状況の点検・評価実績報告書（令和 2 年度実績）について</p> <p>議案第 6 号 令和 4 年度由利本荘市立小中学校教職員の定期人事異動について</p> <p>協 議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和 4 年度学校閉庁日について</li> <li>2. 新型コロナウイルス感染症に係る柔軟なガイドラインの運用について</li> </ol> <p>報 告</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①主な工事の状況について</li> <li>②主要事業（令和 4 年度予算）</li> <li>③市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</li> <li>④市内小・中学校の主な取組・功績等について</li> <li>⑤令和 4 年度 地区高校一般選抜志願状況について</li> <li>⑥学校給食費未納一覧について</li> <li>⑦鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</li> <li>⑧由利本荘市スポーツ賞「受賞者」名簿について</li> <li>⑨第 5 6 回由利本荘市クロスカントリーレースについて</li> <li>⑩ナイスアリーナ利用状況等について</li> <li>⑪事業・行事等の報告及び予定事項</li> </ol>
<p>R4. 3. 25 (臨時会)</p>	<p>議案第 7 号 職員の懲戒について</p>
<p>R4. 3. 25 (定例会)</p>	<p>議案第 8 号 由利本荘市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の施行に伴う教育委員会規則の整備に関する規則の制定について</p> <p>議案第 9 号 由利本荘市立学校教職員辞令式規則等の一部改正について</p> <p>議案第 1 0 号 由利本荘市歴史文化拠点施設整備基本方針について</p> <p>議案第 1 1 号 由利本荘市図書館条例施行規則の一部改正について</p> <p>議案第 1 2 号 由利本荘市スポーツ推進委員の委嘱について</p> <p>議案第 1 3 号 令和 4 年度由利本荘市の教育について</p> <p>議案第 1 4 号 令和 4 年 3 月 3 1 日付由利本荘市教育委員会職員の人事異動について</p> <p>議案第 1 5 号 令和 4 年 4 月 1 日付由利本荘市教育委員会職員の人事異動について</p> <p>報 告</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</li> <li>②新型コロナウイルス感染症対策について</li> </ol>

	<p>市内で発生した場合の対応について</p> <p>児童生徒の出席の取扱い及び教職員の服務等について</p> <p>③令和4年度春季教職員研修会について</p> <p>④鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</p> <p>⑤ナイスアリーナ利用状況等について</p> <p>⑥事業・行事等の報告及び予定事項</p>
--	--

(2) 教育委員の活動状況

①学校訪問

月 日	訪 問 校	月 日	訪 問 校
6月11日	矢島小	7月12日	西目小
6月15日	矢島中	7月13日	尾崎小
6月18日	子吉小	7月14日	岩城小・西目中
6月22日	鶴舞小	7月15日	新山小
6月24日	由利小・由利中	9月24日	新山小
6月29日	小友小・本荘東中	9月28日	岩城小・岩城中
6月30日	大内小	10月1日	鶴舞小
7月 1日	鳥海中・鳥海小	10月6日	東由利小
7月 2日	岩谷小・大内中	10月7日	岩谷小
7月 6日	本荘南中	10月12日	西目小・本荘東中
7月 7日	本荘北中・岩城中	10月14日	矢島中
7月 8日	東由利小・東由利中	10月15日	本荘北中

②諸会議・研修等 【教育長・教育委員】

月 日	会議名等	場 所	出席者
5月19日	東北都市教育長協議会総会		書面審議
6月 8日	秋田県都市教育長協議会総会		書面審議
6月 8日	秋田県市町村教育委員会連合会 第1回定期総会		書面審議
9月 中旬	秋田県市町村教育委員会連合会 第2回定期総会	秋田市	中止
10月28日	全国都市教育長協議会定期総会	山口県	中止
11月 下旬	秋田県都市教育長協議会教育長会議	秋田市	中止

11月 9日	B & G 全国教育長会議	東京/笹川記念館	欠席
1月 22日	B & G 全国サミット		中止

(3) 計画の策定状況

「由利本荘市教育の振興に関する施策の大綱〈令和2～6年度〉」 令和2年2月策定  
「第4次由利本荘市生涯学習推進・社会教育中期計画〈令和2～6年度〉」

令和2年3月策定

「由利本荘市スポーツ振興計画〈平成28～令和6年度〉」

平成28年9月策定

「由利本荘市第二次学校環境適正化基本計画」

平成31年3月策定

「由利本荘市歴史文化拠点施設整備基本方針」

令和4年3月策定

(4) 市民への情報提供の状況

- ・市広報及び市ホームページを活用して情報を提供している。



○学校生活アンケート、不登校実態調査等の実施	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活アンケート（7月・11月）の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめの解消を目的とし、いじめに関する記述についてはそのすべてに即時対応し、指導や見守りを継続している。</li> </ul> </li> <li>・不登校児童生徒実態調査（7月・12月）の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>不登校又はその傾向のある児童生徒の実態と対応について把握し、各校に対して適応指導教室やその他関係諸機関との連携を働きかけるなど、指導の充実を図っている。</li> </ul> </li> </ul>	

今後の課題及び改善策・方向性	<p>○学力調査の分析結果について周知を図るとともに、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を図るため、授業改善とICT機器の効果的な活用を推進する必要がある。また、意識調査の結果を学校での指導に生かし、家庭や地域との連携を一層深めていくことが大切である。</p> <p>○各校における児童生徒の「居場所づくり・絆づくり」の取組や、家庭や関係諸機関との連携、及び「個」に応じた支援が一層充実するような働きかけを継続していく。</p>
----------------	--

学識経験者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習状況調査において、採点委員会で教員が教科毎に採点し、成果と課題について協議し、協議内容を各校に情報提供し、授業改善のために活用したことは高く評価したい。</li> <li>・授業力向上のため、指導主事が各校を訪問し、新学習指導要領に沿った指導をしたことも高く評価する。</li> <li>・学校生活アンケートにおいて、いじめに関する記述については、その全てに即時対応し、指導や見守りを継続していることも高く評価する。</li> <li>・今後、不登校の児童生徒に対し、タブレットを活用した授業が受けられるようになることを期待したい。</li> </ul>
----------	---



また、幼児通級指導教室（さくら教室）では、支援を必要とする子どもに対し、実態に応じて、小学校入学後の活動につながる個別指導を実施した。

小学校から中学校、中学校から高校・特別支援学校への引継ぎを確実に行うために、学校間連携コーディネーターを配置した。児童生徒や保護者と面談をすることで、進路に関する情報を提供したり助言したりした。また『引継ぎシート』を活用した学校間の円滑な引継ぎと見届けを支援した。

#### ○特別支援教育支援員の配置

各学校の実情や児童生徒の教育的ニーズに応じた学習、生活、医療面での支援をする特別支援教育支援員の配置を行った。

4月に行われた県主催の研修会に同行し、研修の様子や参加者の考えを把握した。また、5月に市主催の研修会を開催し、障害の特性に応じた支援について講義や意見交換を通じて考え、理解を深める機会とした。

#### 今後の課題及び改善策・方向性

○特別な支援を要する児童生徒について、就学支援員や学校間連携コーディネーターの役割を生かしながら、各園や学校が主体となって引継ぎができるように支援していく。

○特別支援教育支援員の配置について、対象児童生徒が年々多くなっており、希望どおりの配置ができない状況にある。学校の実情や児童生徒の実態をより細かく把握し、自立に向けた支援ができるように、配置の工夫や支援方法の提案をしていく。

#### 学識経験者の意見

- ・ 保育園や認定子ども園などから小学校への円滑な就学に向けて、就学支援員を配置し、入学後に特別な支援を必要とする園児の小学校での教育相談に同行したり「学ぶんファイル」の作成や活用を勧めたりして、円滑な引継ぎを行ったことは高く評価したい。
- ・ 幼児通級指導教室（さくら教室）では、支援を必要とする子どもに対し、実態に応じて小学校入学後の活動につながる個別指導を実施したことも高く評価する。
- ・ 支援を要する児童生徒に対し、学校間連携コーディネーターを配置しているが、こういった形で個別に対応してくれる仕組みは大変よいと思う。一方で年々対象児童生徒が多くなっており、コーディネーターの負担も増えていることから、可能であれば各地域に1名ずつ配置してほしい。





○タブレット端末の持ち帰り等に関するモデル校での検証 モデル校を指定し、タブレット端末を家庭に持ち帰った際の、セキュリティ状況・デジタルドリルの接続状況、生徒の活用状況等に関する検証を実施し、令和4年度の本格的な持ち帰りに向けて準備を進めた。	
今後の課題及び改善策・方向性	○児童生徒や教師のICTスキルアップを目指し、機器トラブルへの対応や操作に関する助言等を行うICT支援員の配置を具体化する必要がある。登録する県立大学生の人数にもよるが、可能な限り同じ学生を同じ学校に派遣するなど、今後学校側の要望に沿った運用を図ることが効果的な活用につながる。 ○児童生徒個々に応じた学習に対応できるというタブレット端末の特性を生かすため、個別に最適化された教材（デジタルドリルなど）の選定や、学習にタブレット端末を活用できる場面を紹介するなどの機会の設定を進める必要がある。 ○タブレット端末を家庭へ持ち帰って活用することを想定し、セキュリティ面等の環境整備や、試用期間を設け実態を把握するなどの段階的な運用が必要である。
学識経験者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての児童生徒にタブレットが整備され、授業に活用できる環境が整ったことはよかった。今後はICTを活用した学習の充実に努めてほしい。</li> <li>・これからの児童生徒に求められる能力の一つであり、関連する環境整備を行うことで保護者も安心してタブレット端末と一緒に使用できると思う。ただし、家庭に持ち帰って活用することについては、各家庭に聞き取りをし、家庭の事情や予測不能のトラブルなどにも配慮してほしい。</li> <li>・タブレット端末による子どもの視力低下や読み書きなど鉛筆を使った学習の不足などが心配される。</li> <li>・学びの個別化は素晴らしいことだが、子ども達が便利な道具に「使われない」ように道徳などの授業を通して児童生徒に「心の在り方」を指導してほしい。</li> <li>・県立大学の学生を活用したICT支援員の配置は本市独自のメリットである。最大限かつ効果的な活用を期待したい。</li> <li>・ドローンを活用した取組を初めて知った。知らない人が多いと思うので、もっと子ども達が作った作品を広めてほしい。</li> </ul>

		分 野	社会教育部門
項 目	(1) 読書の大切さの啓発と 読書活動の推進	担当課	生涯学習課
点検・評価対象事業名	子どもの読書活動推進事業		
事業の目的	<p>○子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために、家庭、地域、保育園、幼稚園や学校と連携し相互に協力を図りながら市民全体への啓発活動に取り組む。</p> <p>○「由利本荘市子どもの読書活動推進会議」と連携し、全ての地域での読み聞かせ事業を展開しながら子ども読書、親子読書の活動を推進する。</p>		
事業の実施状況	<p>○会議・研修会等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年5月12日 企画部会</li> <li>・令和3年6月 2日 第1回子どもの読書活動推進会議</li> <li>・令和3年6月17日 第1回研修部会</li> </ul> <p>※広報誌編集のための広報部会はコロナウイルス感染拡大予防に配慮し、書面開催とした。</p> <p>○事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年10月16日 「おはなし研修会」</li> <li>・令和4年2月発行 「心にとどけスマイル便第15号」</li> </ul> <p>※小さい子どもを持つ家族が多く参加することが予想される「おはなしフェスティバル」については、感染拡大予防のため実施しないこととし、代わりに委員のスキルアップのための「おはなし研修会」を開催した。</p> <p>○読み聞かせボランティア派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園・幼稚園11件、対象人数 535名</li> </ul> <p>実施保育園等内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年10月 1日 (石脇北保育園)</li> <li>10月 7日 (子吉保育園)</li> <li>10月 8日 (石脇西保育園)</li> <li>10月29日 (風の子保育園)</li> <li>11月 8日 (下川大内保育園)</li> <li>11月17日 (石脇東保育園)</li> <li>12月 8日 (小友保育園) 絵本セット貸出あり</li> </ul>		

1 2月15日（石沢保育園）絵本セット貸出あり  
 令和4年 1月14日（ゆり保育園）  
 1月17日（ゆり保育園）  
 2月25日（中央保育園）

※9月6日、県立ゆり支援学校は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に配慮し読み聞かせは中止し、絵本セット貸出のみ実施した。

○図書館を使った調べる学習コンクール事業

- ・作品募集期間：令和3年8月27日～9月24日
- ・関連事業：「図書館を使った調べる学習」の指導方法等について（中止）
- ・表彰式：令和3年10月24日

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、関連事業として予定していた講座は中止とした。

点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標どおり
	<input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる	<input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる

○コロナ禍の中ではあったが、行事等の回数を見直し規模を縮小して実施するなど各部会の活動はほぼ計画通りに行うことができ、成果も見られた。

○読み聞かせボランティア派遣事業については、市内の幼稚園・保育園が新型コロナウイルス感染症予防の観点から、読み聞かせ活動の申し込みがあっても中止となる例も多くある。読み聞かせができなくても本に触れる機会をつくるため、新たな試みとして絵本のセット貸出しを行った。

○市子どもの読書活動推進会議が実施している「おはなしフェスティバル」は、子どもたちが多く集まることから、新型コロナウイルス感染拡大予防に配慮して中止とし、代わりに読み聞かせ団体のスキルアップのための「おはなし研修」を開催した。活動する上での疑問の解決や情報交換を図ることができた。

○これまで、保護者向けチラシ「心にとどけスマイル便」と子どもの読書活動推進会議広報誌「スマイルひろがり便」の2つを発行していたが、内容を1つにまとめ「心にとどけスマイル便」として第15号を発行し、紙面の充実に努めた。

○「第4回由利本荘市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催した。  
 （応募点数：12点 全国コンクール推薦：1点）

今後の課題及び改善策・方向性

○小さな子どもたちの参加を得て実施される行事が多いため、新型コロナウイルス感染予防対策を講じて安全な事業運営、活動ができるよう会員間の情報共有を図りながら「読み聞かせボランティア」「図書館」「保育園・幼稚園」「学校」「地

域」が連携し、子どもの読書活動をより活性化させる計画と取組の推進に努める。

- 市子どもの読書活動推進会議が実施している研修会等については、新型コロナウイルス感染拡大状況に留意しながら、可能な範囲で子どもたちに関わる教職員（学校司書）、保育士等の参加も呼びかけたい。また、読み聞かせや子どもの読書活動に関心のある一般市民も参加できる事業等も積極的に検討し実施につなげていきたい。
- 各読み聞かせボランティア団体におけるボランティア数減少と高齢化が継続して進んでいる。従来の広報誌に加え、ケーブルテレビ等メディアを活用して各ボランティア団体の活動等を周知すると共に、読み聞かせに関心がある市民を活動に誘導する取組を計画、実施する必要がある。新たなボランティアの掘り起こしと後進の育成のための育成講座等の計画を検討したい。
- 「図書館を使った調べる学習コンクール」は、前回と同じテーマをより掘り下げて調査研究した作品や、日常や地域をテーマにした作品の応募があり、地域コンクールの意義が浸透してきている。  
一方で、今回は中高生の応募が無く、大人に至っては未だゼロの状況であることから、市民サークル等への個別の対応を行う必要がある。  
また、外部講師に頼るだけでなく、図書館職員が相談・指導に関わる事業に取り組んでいきたい。

学識経験者の意見
----------

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ禍の中、行事等の回数を見直し規模を縮小して実施するなど、各部会の活動はほぼ計画通りに行っており、成果も見られたことは大いに評価できる。</li><li>・市子どもの読書活動推進会議が実施している研修会等については、新型コロナウイルス感染拡大状況に留意しながら、可能な範囲で子どもたちに関わる教職員、保育士等の参加も呼びかけ、子どもの読書活動をより活性化させる計画と取組の推進に努めてほしい。</li><li>・読み聞かせボランティアの減少と高齢化が心配である。広報誌やメディアをうまく活用してPRを行い、是非とも運営を維持してほしい。</li><li>・小さな時に心に残った本は一生心に残るのではないか。絵本の重要性を伝えていくためにも、読み聞かせボランティア活動への支援を考えてほしい。</li></ul> |
|--|

		分 野	社会教育部門
項 目	(2) 生涯学習・社会教育・ 公民館活動の推進	担当課	生涯学習課
点検・評価対象事業名	学社連携・融合の推進事業		
事業の目的	<p>○地域社会全体で子どもたちを育むことを目的に、子どもの学習支援を中心に各機関・団体・学校等との連携を深め、ボランティア等地域の人材の活用を積極的に図りながら地域の教育力の向上を図る。</p>		
事業の実施状況	<p>○【継続事業】放課後子ども教室（文部科学省補助事業：国・県・市各1/3負担） 放課後の子どもの安心・安全な居場所として、学習を中心とした活動を実施。市内小学校では、新型コロナウイルスの影響により活動を自粛した学校1校を除く12校で実施した。活動回数を縮小するなど影響はあったが概ね計画どおりに行うことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延べ開催回数 942回、延べ参加児童数 31,471人、延べスタッフ数 3,232人</li> <li>・事業費総額5,887千円</li> </ul> <p>○【継続事業】学校支援活動（文部科学省補助事業：国・県・市各1/3負担）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習支援、環境整備、安全確保、読み聞かせ、学校行事などに地域住民がボランティアとして積極的に参画し学校の活動を支援。</li> <li>・中学校区単位で10本部を設置し、市全小中学校（小学校13校、中学校10校）が対象</li> <li>・活動時間数 349日間、延べボランティア人数 878人</li> <li>・事業費総額 230千円</li> </ul> <p>○【継続事業】地域未来塾（文部科学省補助事業：国・県・市各1/3負担）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自学形式による無料学習支援の場づくりとして実施。教員OBや地元大学生など地域住民の協力により、学習を進めるにつれて生まれる疑問やつまづきを解決し学力の向上を図る。</li> <li>・市内全中学校生徒（中学校10校）を対象。</li> <li>・活動日数 19日、参加申込者数44人、延べ参加生徒数 174人</li> <li>・事業費総額 324千円</li> </ul>		
点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る                      ■ほぼ目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる                □目標を大幅に下まわる		
○放課後子ども教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの影響により開催を見送った教室が令和2年度は多かった</li> </ul>		

が、消毒などの基本的な感染症への対策を行いながら実施ができることが分かり、令和3年度は参加児童数が増えてきており、コロナ禍前の取り組み状況に戻りつつある。学校とも情報を取りながら、放課後の安心安全な居場所を確保することができた。

#### ○学校支援活動

- ・学校の要請を受け地域コーディネーターと地域住民が連携し、学習環境整備、学校行事等を支援できており、認知度も高くなっているといえる。
- ・多くの住民の参加を得て行う学校行事は、新型コロナウイルスの影響を大きく受けており、少なくなっている状況。地域住民、生徒児童、双方の安全を考慮し活動時間を縮小する学校があった。

#### ○地域未来塾

- ・「基礎学力の定着」、「学ぶ喜びの醸成」など様々な喜びのある「学び舎」を目指した。感染症対策を十分に行い、例年参加者が多い夏季の開催ができたことで、前年に比べ参加申込者が（R2年度）24名から（R3年度）44名に増えた。事後アンケートでは「学習に集中できる環境」「わかりやすい・丁寧な説明」等好評であり、継続を希望する声が多くある。

#### 今後の課題及び改善策・方向性

##### ○放課後子ども教室

- ・感染症への警戒から、地域により活動時間、内容の差がある。学校との情報共有を図りながら、無理のないように進めていきたい。スタッフの高齢化等によるサポーター等の後継者不足が進んでいる。今後は地域人材の確保と育成が課題である。

##### ○協働活動（旧：学校支援活動）

- ・新型コロナウイルスの影響により、大人数で行う集合型の学校行事が少なくなっている。学校間の情報交換の場を設け、安全な活動ができるよう努めたい。
- ・コミュニティ・スクールとのより一層の連携が重要となる事業である。多数の地域住民に参画いただくため、住民意識の醸成、意欲ある活動者の確保が必要となる。

##### ○地域未来塾

- ・市内全地域を対象としているが、地域毎に申込数にばらつきがあり、全ての地域の生徒が参加しやすい体制づくりが必要となるため、各教育学習課との連携も必要となる。
- ・中学生と年齢の近い地元大学生の協力を引き続き得ながら、学習しやすい環境づくりにも配慮したい。

学識経験者の意見
----------

- ・これらの事業は地域の教育力の向上を図るうえで非常に大事な事業であり、地域人材や参画者の確保に努め、長く継続する体制づくりを進めてほしい。
- ・地域未来塾の大学生による支援が可能であれば、中学校の全学年向けに行ってほしい。中学生にとって、大学生からの指導は新鮮で、学習意欲の向上に繋がるのではないか。





		分 野	文化振興部門
項 目	(2) 文化財保護活動の推進	担当課	生涯学習課
点検・評価対象事業名	歴史文化拠点施設整備事業		
事業の目的	<p>○老朽化が進み、資料の保存・活用を円滑に行う上で少なからず問題点を抱えている各資料館の現状を見据えた、本市全体を統括する歴史文化拠点施設のあり方について、有識者による委員会により具体的な検討を進め、基本方針を策定する。</p> <p>○教育・観光・地域振興に結びつく「由利本荘市の長をを活かした誘客施設」を目指すとともに、事業の中で、既存資料館の今後のあり方についても検討する。</p>		
事業の実施状況	<p>○検討委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年7月26日（月）出席者：委員7名、助言者1名、事務局8名 内 容 基本方針の内容についての検討</li> <li>・令和3年10月27日（水）出席者 委員7名、助言者1名、事務局8名 内 容 基本方針事務局案の検討</li> <li>・令和4年1月20日（木）出席者 委員7名、助言者1名、事務局12名 内 容 基本方針最終確認</li> </ul>		
点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる		
○令和元年度より委員会で検討を進めてきた「由利本荘市歴史文化拠点施設整備基本方針」を策定し、本市に相応しい新たな拠点施設のあり方を示すことができた。			
今後の課題及び改善策・方向性	<p>○令和4年度から検討委員会に加え、新たに考古・歴史民俗・自然の各専門分野の分科会での協議により、基本構想（マスタープラン）を策定するための前段階となる展示構想の作成を目指す。</p>		
学識経験者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「由利本荘市歴史文化拠点施設整備基本方針」を策定し、本市に相応しい新たな拠点施設のあり方を示すことができたことは高く評価したい。引き続き文化財保護活動の推進に努めてほしい。</li> <li>・施設の設置場所についても具体的に検討を進めてほしい。</li> <li>・施設での展示の仕方、どのような見せ方をしていくのか。他市の施設も参考にしながら工夫を凝らした展示も併せて考えてもらいたい。</li> </ul>		

		分 野	スポーツ振興部門
項 目	(1) スポーツ施設の整備充 実	担当課	文化・スポーツ課
点検・評価対象事業名	既存体育施設の改修整備等		
事業の目的	○スポーツ・レクリエーション活動の拠点となるスポーツ施設の整備を図り、市民に運動の場を提供し、その有効利用を促進する。		
事業の実施状況	<p>○本荘地域 23,205千円 遊泳館大規模改修事業 2,508千円 由利本荘市ソフトボール場ダッグアウト改修事業</p> <p>○矢島地域 5,940千円 矢島体育センター改修事業（アリーナ照明LED化） 3,938千円 矢島屋内運動広場改修事業（アリーナ照明LED化）</p> <p>○岩城地域 22,896千円 岩城総合体育館改修事業 （アリーナ照明LED化及びパネルヒーター更新） 10,450千円 高城体育館改修事業 （アリーナ照明LED化及びカーテンレール更新）</p> <p>○鳥海地域 1,903千円 鳥海トレーニングセンター改修事業 （消火栓ポンプ設備修繕）</p>		
点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる		
	○経年劣化等により改修や修繕が必要とされていた施設や設備の改修を年次計画で行い安全性と利便性を高めた。		
今後の課題及び改善策・方向性	<p>○平成30年に由利本荘総合防災公園「ナイスアリーナ」がオープンし、「ナイスアリーナ」を拠点に市のスポーツ振興を推進していくことにしているが、地域の体育施設はそこに住む住民のスポーツ活動拠点となっていることから、順次整備を進めていきたい。</p> <p>○各地域の体育施設は、老朽化等により改修や修繕費用が年々増加してきている。一方で交付税の削減により更に財政的に厳しく予算措置が困難になってきているため有効な助成事業等を活用しつつ、今後は緊急性や安全性、利用頻度の観点等から修繕を必要とする施設の優先順位による整備が求められる。</p>		
学識経験者の意見	<p>・経年劣化等により、整備が必要な施設や設備の改修を年次計画で行い、安全性と利便性を高めたことは高く評価したい。一方、老朽化等により改修費用が年々増</p>		

加してきているため、財政的に予算措置が厳しくなっている現状がある。  
今後は緊急性や安全性、利用頻度の観点等から修繕を必要とする施設の優先順位  
を立てながら、効率的な整備に努めてもらいたい。



による無料招待等をしてもらえるよう継続して支援していきたい。

- 秋田ノーザンハピネッツ：Bリーグホームゲームを引き続き由利本荘市で開催してもらえるよう、チームと連携を密にしながら誘致するとともに、本市スポーツ振興への協力依頼を進めていく。
- アランマーレ秋田：Wリーグホームゲームを引き続き由利本荘市で開催してもらえるよう、チームと連携を密にしながら誘致するとともに、本市スポーツ振興への協力依頼を進めていく。

学識経験者の意見
----------

- ・プロ選手から直接指導を受けられることは、子ども達が大きな夢を持ち、将来に向かってスポーツに取り組むよい機会であり、競技力向上に繋がっている。継続し取り組んでいただきたい事業であり、高く評価したい。
- ・子ども達に夢を与える事業のひとつであり、会場で観覧するだけでなく、ICTを活用し、より多くの子ども達が恩恵を享受することができるよう配信することなども検討してもらいたい。
- ・機会があればオリンピック選手などを招いて事業を行ったり、他種目のプロスポーツについても誘致を期待したい。

		分 野	教育環境整備部門
項 目	(1) 学校環境適正化の推進	担当課	教育総務課
点検・評価対象事業名	「由利本荘市第二次学校環境適正化基本計画」の推進		
事業の目的	<p>○児童規模において、100人以下の小規模校から800人規模の大規模校まで6校で構成されている本荘地域において、児童の減少が今後も続き、複式学級導入の学校も複数生じてくる可能性を重く捉え、学校間の教育環境の格差を解消し、文部科学省が示している適正規模・適正配置に基づいた均衡ある学校を構築するため、「第二次学校環境適正化基本計画」を平成31年3月に策定し、本荘地域の適正な学校環境の推進に向け、その取組を進める。</p>		
事業の実施状況	<p>○平成31年3月4日 ・教育委員会 臨時会 「第二次学校環境適正化基本計画」承認。</p> <p>○周知活動 平成31年 1月15日号 『広報ゆりほんじょう』掲載 平成31年 1月～2月 各小学校区で説明会を開催（計5回） 令和 元年 5月17日 本荘地域町内会長協議会で説明 令和 元年 7月 5日 石沢小P T A、小友小P T Aで説明</p> <p>○小友小・石沢小統合に向けた取組 令和元年 8月19日 教育委員会 定例会「小友小・石沢小の統合及び時期について」承認 小友小学校・石沢小学校統合準備委員会設置要綱施行 令和元年10月30日 「第1回 小友小・石沢小統合準備委員会」 構成：学校運営協議会・地域振興会・町内会長協議会 集落支援員・P T A・学校 19名 委員長：小友小学校学校運営協議会会長 小友地域振興会会長 須田純悦 令和元年12月19日 「第2回 小友小・石沢小統合準備委員会」 令和2年 1月30日 「第3回 小友小・石沢小統合準備委員会」 令和2年 2月18日 小友・石沢スポーツ少年団の体制に係る協議 令和2年 6月 5日 統合後の通学方法に係る意見交換会 令和2年 7月20日 「第4回 小友小・石沢小統合準備委員会」 令和2年11月 3日 「石沢小学校閉校記念式典」 令和2年12月22日 「第5回 小友小・石沢小統合準備委員会」</p>		

令和3年 2月26日 「第6回 小友小・石沢小統合準備委員会」

**【結果】**

統合年月：令和3年4月 使用校舎：小友小学校校舎  
校名：「小友小学校」 校歌・校章：小友小学校の校歌・校章  
※児童の通学には、路線バス・スクールバスを併用する。  
※現在石沢小学校で行っている、石沢地域の伝統・文化を活かした  
取組を小友小学校に引き継ぐ。

○統合小学校建設・改築に向けた取組

令和元年10月31日 「本荘地域学校再編委員会設置要綱」施行

令和元年12月 2日 「第1回 本荘地域学校再編委員会」

◆構成：学識者・CS・PTA・学校・学校運営協議会・振興会・町内会  
14名

◆委員長：秋田県立大学システム科学技術学部長 松本真一

令和2年 2月20日 「第2回 本荘地域学校再編委員会」

令和2年 2月27日 「教育委員会 協議会」

令和2年 3月 9日 市議会「教育民生常任委員会」にて中間報告

令和2年10月 6日 「第3回 本荘地域学校再編委員会」

令和2年11月11日 「第4回 本荘地域学校再編委員会」

令和2年11月24日 「教育委員会 定例会」で承認・決定

**【学校再編委員会報告】**

統合小学校の建設予定地は、本荘東中学校の市道松街道線を挟んだ西側とする。

通学区域は、小・中1ユニットの視点、四校からの通学面など総合的に考え、現本荘東中学校の通学区域を適用する。

令和3年 7月29日 「本荘南中学校区統合小学校準備委員会設置要綱」、  
「本荘東中学校区統合小学校準備委員会設置要綱」施行

令和3年 9月28日 「第1回 本荘地域学校再編委員会」

令和3年10月28日 「第1回 本荘東中学校区統合小学校準備委員会」

令和3年11月19日 「第1回 本荘南中学校区統合小学校準備委員会」

令和3年12月21日 「第2回 本荘東中学校区統合小学校準備委員会」

令和3年 3月 4日 「第2回 本荘南中学校区統合小学校準備委員会」

※中止のため、アンケートを実施。

令和3年 3月

「第2回 本荘地域学校再編委員会」※中止

点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標どおり
	<input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる	<input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる
<p>○「第二次学校環境適正化基本計画」に従い、本荘南中学校区及び本荘東中学校区の小学校統合を円滑に進めるために、学識者や地域、学校、PTA等で組織する「統合小学校準備委員会」を設置し、校名の決定方法や使用校舎について、具体的な協議を進めることができた。</p> <p>○令和元年度に設置した「本荘地域学校再編委員会」においては、3年度は学識者を含む23名の委員に委嘱し、3年度の協議事項について確認したほか、2つの準備委員会の設置意義などについて説明し理解を得た。</p> <p>○年度末に予定していた「第2回本荘地域学校再編委員会」、「第2回本荘南中学校区統合小学校準備委員会」はコロナ感染拡大のため、開催することができなかったが、「本荘南中学校区統合小学校準備委員会」は、委員に協議事項についてのアンケートを実施し、意見集約を行った。</p>		
今後の課題及び改善策・方向性	<p>○「本荘南中学校区統合小学校準備委員会」の協議事項である「校名の決定方法」、「使用校舎」については継続協議となったため、次年度すみやかに協議を行い「本荘東中学校区統合小学校準備委員会」とともに「校名」を、「本荘南中学校区統合小学校準備委員会」では「使用校舎」についても決定することができるよう、協議を進める必要がある。</p>	
学識経験者の意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・本荘地域の適正な学校環境の推進に向け、各委員会を立ち上げ、市民の代表の意見を汲みながら、計画的に取り組み協議を進めていることは高く評価したい。</li><li>・今後も決定すべき協議事項について、地域の意向を取りまとめながら協議を深めていってほしい。</li><li>・こうした取組にはこれまでの経緯や経験が非常に役立ってくるので、十分な経験のある職員または適正な担当職員の配置をお願いしたい。</li></ul>	



		分 野	教育環境整備部門
項 目	(2) 学校施設の整備	担当課	教育総務課
点検・評価対象事業名	①新山小学校改築事業		
事業の目的	<p>○「公共施設等総合管理計画」や「学校環境適正化計画」に基づき、築60年近く経過した新山小学校の校舎を改築し、学校環境の適正化を図る。</p> <p style="text-align: right;">【学校施設環境改善交付金事業】</p>		
事業の実施状況	<p>令和元年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●基本設計業務委託（耐力度調査を含む） <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 R1. 8. 9～R2. 3. 19</li> <li>契約金額 22, 446, 600円</li> <li>契約相手 村田・アルファ設計共同企業体</li> </ul> </li> <li>●敷地測量業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 R1. 12. 13～R2. 3. 19</li> <li>契約金額 1, 353, 000円</li> <li>契約相手 三栄測量株式会社</li> </ul> </li> </ul> <p>令和2年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●実施設計業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 R2. 7. 17～R3. 3. 19</li> <li>契約金額 75, 020, 000円</li> <li>契約相手 村田・アルファ設計共同企業体</li> </ul> </li> <li>●地盤調査業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 R2. 7. 27～R3. 1. 22</li> <li>契約金額 6, 160, 000円</li> <li>契約相手 秋田ボーリング株式会社</li> </ul> </li> </ul> <p>令和3年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●建築主体工事（第Ⅰ・Ⅱ期） <ul style="list-style-type: none"> <li>工事期間 R3. 6. 17～R6. 9. 30</li> <li>契約金額 2, 605, 900, 000円</li> <li>契約相手 村岡・長田・山科特定建設工事共同企業体</li> </ul> </li> <li>●機械設備工事（第Ⅰ期） <ul style="list-style-type: none"> <li>工事期間 R3. 6. 17～R4. 9. 30</li> <li>契約金額 331, 100, 000円</li> </ul> </li> </ul>		

<p>契約相手 三共施設・山二施設・高橋秋和特定建設工事共同企業体</p> <p>●電気設備工事（第Ⅰ期）</p> <p>工事期間 R3.6.1～R4.9.30</p> <p>契約金額 146,740,000円</p> <p>契約相手 本荘電気・仁賀保電機特定建設工事共同企業体</p> <p>●監理業務委託</p> <p>委託期間 R3.6.14～R6.10.11</p> <p>契約金額 58,850,000円</p> <p>契約相手 村田・アルファ設計共同企業体</p>	
点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る                      ■ほぼ目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる              □目標を大幅に下まわる
<p>○例年を上回る積雪と強風により、施工箇所や運搬路の除雪やクレーン作業が幾度となく中止となり、作業が予定通り進まず、約1ヶ月の遅れが生じ、年度内に予定していた分まで工事を完成させることができなかったが、その後に挽回し、4年度に予定していた分に影響を及ぼすことなく、遅れた分を完成させることができた。</p>	
今後の課題及び改善策・方向性	<p>○隣接する既存校舎で通常の学校運営を行っている中での作業であるが、児童や職員の安全に十分配慮しながら遅滞なく工事を進める必要がある。</p> <p>○施工業者や監理業者と連絡調整を密にしながら、常に進捗状況を把握し、円滑な工事の実施を促す必要がある。</p>
学識経験者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「公共施設総合管理計画」や「学校環境適正化計画」に基づき、学校環境の適正化を図るため、老朽化した新山小学校の改築を児童や職員の安全に最大限配慮しながら進めている。今後も安全に十分配慮しながら遅滞なく工事を進めてほしい。</li> <li>・悪条件が重なり工事が遅れた分を知恵と工夫を凝らしながら挽回したことは高く評価したい。</li> <li>・長い工期となるため、安全な工事管理はもちろんのこと、従事する職員の健康管理や事故防止、コロナ対策などにも十分配慮しながら工事を進めてほしい。</li> </ul>

		分野	教育環境整備部門
項目	(2) 学校施設の整備	担当課	教育総務課
点検・評価対象事業名	②学校大規模改修事業		
事業の目的	<p>○「公共施設等総合管理計画」や「学校環境適正化計画」に基づき、築30年以上経過した老朽化の進む校舎等の大規模改修を行い、学校環境の整備に努める。</p> <p style="text-align: right;">【学校施設環境改善交付金事業】</p>		
事業の実施状況	<p>○小中学校大規模改修事業</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【実績】平成26年度：大内中学校      平成27年度：大内小学校  平成28年度：西目中学校（H29～繰越）  平成30年度：由利中学校  令和 2年度：本荘北中学校</p> </div> <p>●本荘北中学校大規模改修事業（繰越事業）  工事期間 R2.6.10～R3.12.16  契約金額 493,123,400円  契約相手 村岡・長田・塚本 特定建設工事共同企業体  改修概要 屋上防水、外壁改修、トイレ洋式化、建具・床改修、  灯具LED化、FF暖房設置、プール取壊し、駐車場増設 他</p> <p>●岩城小学校沈下対策事業  工事期間 R3.4.30～R3.8.30  契約金額 25,917,100円  契約相手 菊吉建設株式会社  改修概要 校舎棟、体育館棟のバリアフリー化工事  校舎棟：玄関部、避難経路、避難口  体育館棟：避難口  地下タンク配管防災対策工事</p>		

点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標どおり <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる
<p>○令和3年12月までの工期であったが、課題であった駐車場不足の解消や渡り廊下の整備のほか、照明のLED化、トイレ洋式化など老朽化していた学校設備の再整備を行い快適な環境づくりができた（本荘北中）。</p> <p>○外構の沈下対策とあわせて、段差解消やスロープ、手すりの設置を行い、学校周辺のバリアフリー化を図ることができた（岩城小）。</p>		
<p>今後の課題及び改善策・方向性</p>		
<p>○現時点で予定していた大規模改修は一区切りとなり、現在は改築事業を中心に行っているところであるが、今後は、児童生徒数の推移を見据えながら、学校再編に合わせた整備計画を立てる必要がある。</p>		
<p>学識経験者の意見</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本荘北中学校は駐車場の拡充や照明のLED化、トイレ洋式化など設備の更新がなされ、よりよい学校環境の整備に繋がっている。引き続き、快適な学校環境の整備に努めてほしい。</li> <li>・岩城小学校は交付金をうまく利用して学校周辺のバリアフリー化を図っている。今後も学校の状況・状態に応じて効果的に交付金の活用をしながら、適正な学校環境の整備を進めてほしい。</li> <li>・今後は、児童生徒数の推移を見据えながら、学校再編に合わせた整備計画を立てる必要があると思うが、通常の学校運営に支障がないよう安全・危険対策など、修繕の必要な部分については、きちんと対応してほしい。</li> </ul>		